



がっこう

学校だより



へんしゅうぶれんらくさき*
編集部連絡先

〒257-0025 秦野市落合 500

TEL 0463(81)1429 FAX 0463(83)4118

ホームページ

<http://www.hadano-sh.pen-kanagawa.ed.jp/>



〇今月号は「地域との交流」に関する内容でお送りいたします♪

秦野支援学校では「秦野支援学校の児童生徒を地域のフロントへ」を合言葉に様々な活動に取り組んでいます。支援連携系からは2つの取り組みについて紹介します。

〇児童生徒の学習の成果を地域の皆さんに見ていただく取り組みとして、cafe いがらし（本町）、横浜銀行 秦野支店（栄町）、ALCENTRO（南が丘）に作品を常時展示させていただいています。作品をご覧になった地域の方々には「とっても素敵ですね」などと言葉をかけていただきました。

〇11月3日文化の日に「秦野市市民の日」が行われ、秦野支援学校も参加させていただきました。

今年は、B課程・E高等部・F末広・G部門の児童生徒が育てたひまわりの種とF末広中学部の生徒が制作したしおりを地域の皆さんに差し上げることができました。ブースに来てくださった方の中には「昨年ここでもらったひまわりの種を庭にまいて育てました」という方もいらっしゃいました。

これからも、地域のあちらこちらに秦野支援学校の花がたくさん咲いてくれることを願っています。

「横浜銀行秦野支店」 「ALCENTRO」

「秦野市市民の日」



E

E高等部は10月28日（月）に「湘南ベルマーレ」の2名の選手を迎え交流させていただきました！ユニフォームを着たり、タオルを持ったり、メガホンを持ちながら、学部みんなで体育館に集まって選手を迎えました。2名の選手は自己紹介をした後、リフティングやパスのデモンストレーションを見せて下さいました。プロの選手のデモンストレーションを見て、みんな大盛り上がりでした！その後、一人一人順番にボールを蹴って選手とパス練習をしました。思い思いにボールを蹴り、とても楽しそうにしていた姿が印象的でした。質問タイムは、両選手とも生徒たちの質問に時にはユーモアを交えながら答えて下さっていて、質問をしたどの生徒も満足そうでした。

最後に全員で大盛況の中集合写真を撮り、トンネルの垣で選手を見送りました。両選手がトンネルの中を両手でタッチしながら退場して下さい、大満足の表情で交流タイムが終了しました。



F



毎朝の体づくりでは、目の前にある末広の自由広場を借りてランニングやダンスの活動をしています。自由時間に末広小学校のグラウンドの一部を借りて遊ぶこともよくあり、小学校の児童と譲り合ったり、チャイムに合わせて一斉に終わりにできたりしています。普段の校外歩行や校外活動でも地域の方に協力してもらって活動しています。例えば小学部の校外学習では、マクドナルドへ買い物に行った学年がありました。子どもたちにとって高いカウンター越しではなく、わざわざ持って来て注文した品を手渡ししてくれました。小学部高学年は地域の職業を知るために、消防署に赴いたり商店街へ行ったりもしています。そして年に数回のちょっと特別な活動を紹介します。『はだのエコスクール』では、ゴミの分別について寸劇を交えながら市役所の方に教えていただきました。『エコキャップ』は、中学部生徒がペットボトルキャップを仕分けしています。そうして沢山集めたキャップを社会福祉協議会まで届けに行っています。末広小学校との『みんなのふれあいまつり』では教員が支援学校はこんなところ、と手話や矢投げなど遊びも交え楽しく地域の方々に広めます。『たんぼ展』は本町地区の小中学校の支援級と作品展示を行います。地域の方々に温かく見守られて、また支援学校について広めながら交流を深めています。



届けたエコキャップ！



モリリンも来てくれたよ



末広小と共同制作の折り染め♪

G



G部門では、多くの地域の方に教育活動に協力していただいています。学生ボランティアさんの元気いっぱい笑顔に、児童生徒たちも親しみを持って一緒に楽しく活動したり、地域ボランティアさんには畑のアドバイスもしていただいたりしてお世話になっています。

小中学部では「おはなしころりん」さんの読み聞かせや、わらべ歌遊びを年間で計画しており、大きな楽しみとなっています。また、来校していただくだけでなく、私たちも地域に出かけていきます。ヤギに会い『みどりやファーム』さんに行ったり、神奈川病院のお店や、イオン秦野店に校外学習にでかけたりして、学びの場として地域とかかわっています。

